

事業者名	京都府								
機器名	電磁波妨害評価装置								
写真									
特徴・用途	電磁波妨害評価装置は、民生・情報端末・工業用・医療用機器など電気・電子機器から発生する電磁ノイズの発生量や電磁波ノイズに対する耐性など国内外で規制されている電磁波妨害に対する評価を行う装置である。この試験装置は、各種規格試験の事前評価に使用され、地域の中小電気機械工業の製品・部品の性能向上や標準適応に役立つ。								
設置場所	京都府中小企業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成29年2月	6	5	3	0	0	0	2	10
	平成29年3月	12	16	12	1	2	0	0	29
	平成29年4月	11	13	9	4	18	0	1	27
	平成29年5月	13	25	11	0	0	0	1	37
	平成29年6月	8	18	11	0	0	0	0	29
	平成29年7月	10	19	10	0	0	0	1	30
	平成29年8月	9	19	8	0	0	0	0	27
	平成29年9月	12	23	9	0	0	0	0	32
	平成29年10月	12	23	15	0	0	0	1	39
	平成29年11月	11	17	11	0	0	0	0	28
	平成29年12月	6	14	7	0	0	0	0	21
	平成30年1月	2	4	2	0	0	0	0	6
	平成30年2月	13	21	14	0	0	0	0	35
平成30年3月	16	27	6	0	0	0	1	34	
利用者等の声	日頃から製品開発段階において、ノイズ耐性の確認や放出ノイズレベルの確認に活用している。また、客先へ納品後に発生したクレーム対応では、原因究明に必要な試験データを迅速にそろえることができたので助かった。								
補助事業概要の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h28/pdf/28-047koho.pdf								